

特別教室棟1Fトイレ。トイレの前には荷物を置いたり座ったりできるベンチが。

学校トイレ事例

07

[新築]

千葉県柏市 柏市立柏の葉中学校

トイレ作りは維持管理を重視し、
清掃方法の指導できれいをキープ

小中学校隣接で 中1ギャップ解消へ

柏市立柏の葉中学校は、市では28年ぶり、21校目の中学校として、2018年4月に開校しました。つくばエクスプレスの開通で、地域に子育て世代が増え、教室不足を解消するために新設しました。柏の葉中学校の特徴の一つは、2012年開校の柏の葉小学校と道路を挟んで隣接していること。両校はブリッジでつながっています。

小学校と中学校が隣接する大きなメリットとして教育委員会（取材時）の竹内真次さんは、「中1ギャップの解消と、施設の共有化による維持管理コストの削減」を挙げます。

滝恒真教頭は、「開校から1年で生徒数も少ない。解消されたかわかるのはこれから」と前置きしながらも、「中学に進学後も、小学校時代の先生がそばにいるし、友人も大きく変わるわけではない。不安なく中学生を送れるのではないか」と言います。

コスト削減はすでに成果を挙げています。施設は、プールと給食室、一部の普通教室を共有。プールを例にすると、1校当たり年間300万円ほどの維持管理費がかかりますが、共有によりこの費用は削減されています。

きれいに使い続けるため 建材は機能性を重視

トイレ作りでこだわったのは、まずは全体の配置です。

使用時に異なる学年が交差しないよう動線を考えて、普通教室のある建物の両端と、特別教室のある建物の真ん中の計3系統にトイレを配しました。

もう一つのこだわりは、清掃など維持管理のしやすいトイレを目指したこと。市では、毎年学校教員にアンケートを実施していますが、多いのはトイレに関する要望。市民も同様にトイレへの関心が高いそうです。

「きれいに長く使えるトイレが必要だと思いました」（竹内さん）
かつては、トイレは明るくした



特別教室近くの多機能トイレ。さまざまな機能がありながら、すべての器具がライニングにすっきりと内蔵され、快適に使用できる。



特別教室棟1Fの多機能トイレの前は、車いすも通れるようスロープに。



社会勉強の意味合いも兼ねて、多機能トイレにはおむつ交換台とフィッティングボードを設置。



大便器はすべて洋式。「10年前までは和式の声もあったが、和式を使う家庭が少なくなってきた。今回はすべて洋式にしました」(竹内さん)。



小便器は床の清掃がしやすい壁掛け式に。



柏の葉小学校と柏の葉中学校をつなぐ空中ブリッジ。小学校高学年は中学校の一部の普通教室を利用している。



入学予定の児童の興味・関心の高い図書室やコンピューター室は意匠性を配慮。



床材は壁面まで立ち上げる施工に。隅にほこりなどがたまりにくくなる。

はきれいに維持されています。

の梶川尚美さん。

維持管理を意識したトイレ作りと、正しい清掃方法を生徒たちに指導してきたことが功を奏し、開校から1年経った今もトイレはきれいに維持されています。

教諭主導で作成しました。

「トイレの状況を衛生面からチェックしています。状況の悪化は、生徒の学校生活の乱れにもつながる、という視点でも見るようにしています」と同校養護教諭

の梶川尚美さん。

トイレ清掃のポスターも養護

教諭主導で作成しました。

例えば、昇降口近くのトイレで

は、いきなり水拭きをすると、外

から入った砂利をこすりつけ床

材を傷つけてしまうことがわかつ

たため、最初の掃き掃除をしっか

り行うようにしています。

また、市の職員や養護教諭が

清掃セミナーに参加したり、メー

カーに問い合わせるなどして積

極的に清掃方法を学び、状況に

合わせた清掃用具や清掃方法を

取り入れています。

また、市の職員や養護教諭が

清掃セミナーに参加したり、メー

カーに問い合わせるなどして積

極的に清掃方法を学び、状況に

合わせた清掃用具や清掃方法を

取り入れています。



鏡の前には専用の乾いた雑巾が置かれ、濡れたらすぐに拭くことができる。



養護教諭制作の「トイレそうじの手順」に従って、まずはほうきで掃き掃除。



保健室には嘔吐物を処理するための汚物流しを設置。



濡れた雑巾は整理整頓し、風通しのよい廊下でしっかりと乾燥させている。



使い終わった清掃用具は元の場所にきちんと取められている。



清掃セミナーでの成果が表れている「トイレそうじの手順」。



災害時には避難施設となるため、アリーナの裏にはマンホールトイレを設置。



体育館トイレの入り口。大きなサインでわかりやすい。



普通教室棟南東側3Fトイレ。中央に多機能トイレがあり、左右に男女のトイレが。入り口にはクラックを作って、プライバシーに配慮。

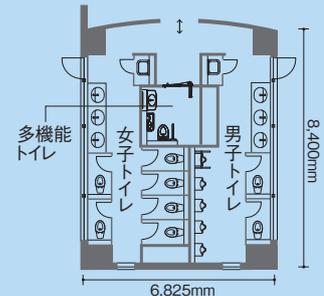
柏の葉中学校 DATA

- 名称：柏市立柏の葉中学校
- 所在地：千葉県柏市十余二337-93 中央405街区1
- 生徒数：90名(2019年4月)
- 施主：柏市
- 設計：千都建築設計事務所
- 施工：校舎棟 広島・小倉・助川特定建設工事共同企業体
体育館棟 小倉・椎名特定建設工事共同企業体
- 竣工年月：2018年3月



正門の上に大きな屋根を設え、学校・地域の交流や情報発信の場とした。雨のときは児童生徒が雨やどりをしている。

普通教室棟南東側3Fトイレ



校舎の端のトイレは、壁面が緩くカーブしている。正面奥に多機能トイレを配置し、前室的な空間がある。